

30106道路建設工事における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	16 ~ 17	道路改良工場現場にて、エンジンカッターで構造物（排水フリーム）の切断作業をしていたとき、後ろからバックしてきた、同僚の運転する4tダンプと接触し、腰部を強打した。	64	6	221	30 ~ 49 人
2	2018	1	13 ~ 14	道路工事でバックホウと人力で掘削作業中、エンジンを停止せず下車して重機の横で作業に加わった際、重機が動き出し左足首を重機のキャタピラに挟まれた。重機は無人であったため、走行レバーに手を置いて作業してしまったと思われる。	37	7	142	1~ 9人
3	2018	1	20 ~ 21	店舗駐車場で、凍結した雪を道路工事用のバーナーで融解作業中、バーナーに引火して火傷を負った。	54	11	715	10 ~ 29 人
4	2018	1	14 ~ 15	舗装現場にて、不陸整正を行うため、0.15BHを使用した。また、同時に0.15BH左後方において、石等除去作業を行っていた。重機稼働時における誘導員の配置及び、重機稼働時における周囲の安全確認を怠った結果、0.15BH後進後、被害者が重機の接近に気付かず、被災した。（左足首付近を0.15BH左後方キャタピラと接触した。）	65	6	141	10 ~ 29 人
5	2018	1	11 ~ 12	被災労働者は、当社警備員であるが、駐車場で強風が吹いていたことから、煽られて後ろ向きに転倒した。その際に両手で頭部を庇ったことから、両手を地面で強打し、両手首骨折となった。	62	2	417	1~ 9人



14	2018	2	9 ～ 10	トラックの荷台から荷物の上げ下げ作業中、トラックの荷台から転落して背中を強打した。	71	1	221	1～ 9人
15	2018	2	11 ～ 12	バックホウで作業中、バランスを崩してバックホウが約5m下の河川に転落した際、運転者の上半身が下敷きとなった。	70	1	142	10 ～ 29 人
16	2018	3	13 ～ 14	パワーゲート付きトラックの荷台から荷降ろし中、他の作業員が誤って操作し、ゲートアーム部分に右肩を挟まれた。	62	7	221	1～ 9人
17	2018	3	8 ～ 9	除雪の作業をするために、バックホーの運転室のドアを開けようと高さ50cmのキャタピラに上がろうとした際、キャタピラが濡れていたため、上がろうと踏ん張った足が滑り、前傾姿勢で倒れ込み、キャタピラに腹部を打ち負傷した。	73	3	142	10 ～ 29 人
18	2018	3	10 ～ 11	下山災害復旧工事で、0.1?の重機を使用して掘削作業をしていたが、重機回転時に地山がずれ落ち、重機とともに転倒し、左肩を強く打し負傷した。	38	2	711	1～ 9人
19	2018	3	10 ～ 11	保管してある建築ブロック（390mm×190mm、厚さ100mm～150mm、重さ10kg～14kg）の整理（厚さ別に分別）を行っていて、建築ブロックを持ち上げたときに腰を痛めた。	58	19	529	50 ～ 99 人
20	2018	3	10 ～ 11	土場で次の仕事の、準備のため鉄板をみがいていたとき、仕事の慣れから誤って鉄板とコンクリートの間に右手薬指を挟んでしまった。	50	7	521	10 ～ 29 人
21	2018	4	11 ～ 12	道路築造工事現場で横断管基礎型枠の木杭打ち作業中、手元をしていた被災者が打ち込みが終わったと思い強度を確かめようと杭の頭に手を置いたところ叩かれ負傷した。	55	6	364	1～ 9人

22	2018	4	8 ～ 9	下にある足場パイプを取りに行くため重機用の仮設道路から80cmくらい下へ降りたところ、砂利に足をとられ3m下の岩場の河川敷まですべり落ちた。落ちた所で左肩で体重をささえようとしたため左手肘に力が掛かり左肘を骨折した。	25	1	417	1～ 9人
23	2018	4	11 ～ 12	コンクリート舗装部のコンクリートを打設するため、バックホーでホッパーを使用し、コンクリート打設をしていたときに、旋回した際にバランスを崩し、転落した。	56	1	142	100 ～ 299 人
24	2018	4	16 ～ 17	機械の整備作業中、工具を使いボルトの締め付けをしたところ最後の締め増し時、力を入れて押したところ工具とボルトが滑って左薬指の付け根を機械の角の部分に当て負傷した。	55	3	141	30 ～ 49 人
25	2018	5	11 ～ 12	工事の資材を土取場から4t車ダンプトラックを運転し工事現場へ運搬する業務をしていたところ、事務所前で4t車ダンプトラックの運転席から降りる際、地面より30cm高い基礎に足を下ろそうとしたが踏み外した地面に勢いよく足をついたため、足をひねり骨折した。	44	3	417	10 ～ 29 人
26	2018	5	10 ～ 11	自動車道上の樹木伐採業務に従事中、間知ブロック（1.8m高）にはしごを立て掛け、チェーンソーを持って登って行く途中、バランスを崩し落下、両足及び右肘を打撲した。	56	1	371	30 ～ 49 人
27	2018	5	9 ～ 10	会議があるので着替えのために自宅に向かい、途中コンビニに寄り、買い物後に駐車場で倒れ、その後死亡した。	47	90	921	10 ～ 29 人
28	2018	5	8 ～ 9	橋梁建設現場内の緩やかな勾配のある場所で、仮設支柱材を撤去・解体の作業中、誤って支柱間を繋ぐ部材を先に外してしまい単自立状態となり、1つが倒れ次々に将棋倒しとなり、パネルの間で作	29	5	412	10 ～ 29 人



36	2018	6	10 ～ 11	解体工事現場で、骨組みの木を人力で外していたとき、右手首に釘が刺さった。	67	8	521	1～ 9人
37	2018	7	11 ～ 12	道路改良工事現場のかかり木を伐木作業中に、背面にかかり木が滑り落ちてきて、その下敷きになり、左肩、左脇腹を損傷した。	58	5	712	10 ～ 29 人
38	2018	7	15 ～ 16	生コンを送るホッパ内のスクリュウの清掃を行っていたときに、ホースが操作レバーに振れ、スクリュウが動き出し右足が挟まれ被災した。	66	7	149	30 ～ 49 人
39	2018	7	16 ～ 17	工事片付け作業中、使用していたガスボンベ（10kg）をトラックの荷台に積み込み中に、手を滑らせてしまい、ガスボンベと荷台の内側側面部分の間に右手中指を挟み負傷した。	42	7	319	1～ 9人
40	2018	7	10 ～ 11	道路本復旧のためユンボでアスファルトを破碎し、大ハンマーを取るため動いたときに、その破碎によって出たアスファルトのガラを右足に引っ掛けてバランスを崩し、左足で着地したときにひねった。	20	19	416	1～ 9人
41	2018	7	16 ～ 17	資材置き場で土嚢を移動するため、2袋目を積み込みしようと土嚢を持っていったとき、荷台からバランスを崩して背中から落下し負傷した。	62	1	221	1～ 9人
42	2018	7	15 ～ 16	チェーンソーを用いた高木伐採後の伐根作業中、連続作業により腕が疲弊し、握力がなくなり、脱力してチェーンソーの刃が回転したまま脛に接触し負傷した。	65	8	136	10 ～ 29 人
43	2018	7	9 ～ 10	盛土転圧作業中、ローラーの向きを返転させていた際、ブロック横の端から足を踏み外して転落し、左膝を負傷した。	39	1	418	—

44	2018	8	14 ～ 15	雑木伐作業中に、樹木位置を確認し倒す方向の指示を出し伐採作業を進めていたが、実際に倒れた方向が作業員が考えていたよりも自分の方にずれて倒れ落ちてきたため、倒木に左足が当たり親指を骨折した。	62	6	712	1～ 9人
45	2018	8	16 ～ 17	構造物取り壊し作業中に、撤去した既設水路をバックホウでダンプの荷台に積み込み、その荷台から降車する際、後ろ向きであったため背後の丁張杭に気付かず、そのまま足が着かない状態で丁張杭に座る形となり、尿道を損傷した。	54	3	221	1～ 9人
46	2018	8	13 ～ 14	材料保管場所へ向かったときに、腐食した蓋のマンホールがあり、足を踏み入れたら蓋を踏み抜いて約4メートルくらいの穴に落下し、右足首を複雑骨折した。	35	1	418	1～ 9人
47	2018	8	15 ～ 16	補強盛り土をハンドガイドローラーにより後進で転圧中に、誤って高さ1.8mよりローラーとともに転落し、すぐ脇に積んであった大型土納にローラーが引っ掛かり止まり、下敷きは免れたが接触による怪我があった。	76	1	418	—
48	2018	8	9 ～ 10	バックホウで堀削した底地の状況を確認するため、上手から底地に向かって降りていた際に、段差に気付かず足を踏み外して、右足を損傷した。	54	3	711	1～ 9人
49	2018	8	15 ～ 16	ダンプの荷台に上がって荷物を降ろした後、ダンプの荷台から降りる際、足掛けに右足を掛けようとして、横ドアに乗っていた左足を滑らせ、右踵と右お尻より転落した。	50	1	221	—
50	2018	8	16 ～ 17	軽トラックにて会社へ帰る途中、脇見をしていて前方を見たらトラックが見え、ブレーキを踏んだが間に合わず正面衝突した。	31	17	221	1～ 9人
51	2018	8	14 ～ 15	土場の傾斜地を草払中、高さ1m位のところから足が滑り、体重が左足に多く掛かったため、左足首の骨にひびが入っていた。	64	1	416	1～ 9人

52	2018	9	8 ～ 9	道路拡幅場所での作業中、インターロッキングブロックを切断中に反動でサンダーが飛ばされ、右足首背後に当たって負傷した。	72	8	153	1～ 9人
53	2018	9	16 ～ 17	委託工事の準備作業中、会社の置場で段差につまずき、右足関節捻挫を負った。	30	19	416	1～ 9人
54	2018	9	11 ～ 12	土留め用大型土のう（1t）をクローラードンプに積み込み時、荷受をしていたところ大型土のうが触れて、1.5m下の地面に落ちた。	71	6	212	1～ 9人
55	2018	9	16 ～ 17	除草作業が終了して規制解除の予告看板回収時に、一般車両に追突された。	40	17	231	10 ～ 29 人
56	2018	9	10 ～ 11	舗装工事の現場内をホウキで清掃中、後方へ移動した際に、バックホウのキャタピラに足が接触し、両足を轢かれた。	59	3	142	1～ 9人
57	2018	9	8 ～ 9	道路拡幅場所での作業中、インターロッキングブロックを切断中に反動でサンダーが飛ばされ、右足首背後に当たって負傷した。	72	8	153	1～ 9人
58	2018	9	16 ～ 17	委託工事の準備作業中、会社の置場で段差につまずき、右足関節捻挫を負った。	30	19	416	1～ 9人
59	2018	9	11 ～ 12	台風に備えて、先の台風で破損した屋根の補修作業のため脚立に乗っていた際、バランスを崩して脚立から落下し（約1.7m）、胸と背中の中の骨を折った。	53	1	371	1～ 9人
60	2018	9	16 ～	除草作業が終了して規制解除の予告看板回収時に、一般車両に追突	40	17	231	10 ～



			17	された。				29 人
61	2018	9	10 ～ 11	舗装工事の現場内をホウキで清掃中、後方へ移動した際に、バックホウのキャタピラに足が接触し、両足を轢かれた。	59	3	142	1～ 9人
62	2018	9	10 ～ 11	掘削作業中、隣接する工事現場の足場の上から番線の塊が落ちてきて、後頭部から首のあたりに当たった。	32	4	521	1～ 9人
63	2018	9	12 ～ 13	人孔土部と斜壁取替と、マス・取付管撤去新設工事中、マス設置の作業中に宅地内裏管を表管からの水を土のう袋で止めて作業していたところ、土のう袋が水圧に押され使用していたサンダーで左手首に怪我をした。	67	8	159	1～ 9人
64	2018	9	11 ～ 12	台風に備えて、先の台風で破損した屋根の補修作業のため脚立に乗っていた際、バランスを崩して脚立から落下し（約1.7m）、胸と背中の中の骨を折った。	53	1	371	1～ 9人
65	2018	9	10 ～ 11	現場の後片付けのとき、70kgのプレートを手で持って山の斜面を登っていたとき、転んでプレートから手が離れてしまい、ぶつかると思い危ないと思って咄嗟に右手だけでプレートを支えたが、その重みで右腕全体が一気に引き伸ばされた。	50	19	921	10 ～ 29 人
66	2018	9	16 ～ 17	交通規制撤去時、標識車の荷台後部で片付け作業を行っていた際、ウエイトが落下したため運転手に大声で合図をしたところ、運転手が急ブレーキをかけたため反動で荷台後部より70cm下の道路に落下し、腰を強打し右手に擦り傷を負った。	60	1	221	1～ 9人
67	2018	9	10 ～ 11	掘削作業中、隣接する工事現場の足場の上から番線の塊が落ちてきて、後頭部から首のあたりに当たった。	32	4	521	1～ 9人
			11	土留め用大型土のう（1t）をクローラードンプに積み込み時、荷受				1～

68	2018	9	～ 12	をしていたところ大型土のうが触れて、1.5m下の地面に落ちた。	71	6	212	9人
69	2018	9	～ 12	道路補修工事終了後、倉庫で塩ビパイプ（4m）を片付け作業中、バランスを崩して左肩を負傷した。	47	19	611	1～ 9人
70	2018	9	～ 11	現場の後片付けのとき、70kgのプレートを2人で持って山の斜面を登っていたとき、転んでプレートから手が離れてしまい、ぶつかる と危ないと思って咄嗟に右手だけでプレートを支えたが、その重み で右腕全体が一気に引き伸ばされた。	50	19	921	10 ～ 29 人
71	2018	10	～ 16	15 現場作業終了後、帰社して駐車場に車両を止め、事務所向かうた め、事務所隣の倉庫の階段を駆け上がったときに足を踏み外し、左 16 足を負傷した。	54	1	413	10 ～ 29 人
72	2018	10	～ 9	8 土木工事現場で、ダンプが誤って落とした土嚢袋を、法面下に落と そうとして腰をひねった。	18	19	611	1～ 9人
73	2018	10	～ 11	10 会社の置き場で片付け作業中、倒れてきた単管で左手を挟み、左手 人差し指と中指に切創を負った。	24	5	521	10 ～ 29 人
74	2018	10	～ 10	9 交差点の改良舗装工事中、既設U字溝を撤去して4tダンプ荷台に下 ろしたあと、玉掛けワイヤーをバックホーのクレーンで引き抜く際 10 に、ワイヤーがU字溝の底に当たり、U字溝が倒れた。その際、被 災作業員が手で押さえようとしたが押さえきれず、U字溝が左足に 落ちた。	49	7	529	10 ～ 29 人
75	2018	10	～ 23	作業員2名でボックスビームの支柱を設置する際、作業員Aが、経験 の浅い作業員Bに、大ハンマーで支柱を打ち込むよう指示した。作 業員Bが大ハンマーで打ち込んだところ、誤って作業員Aの左手に当	49	6	364	10 ～ 29

			24	たった。					人
76	2018	10	13 ~ 14	市道工事中、被災者を含む3名で、側溝用PC製品をバックホーで吊り、路肩へ設置する作業を行っていた。被災者が柱側のワイヤー位置を調整したあと、オペレーターが製品を吊り上げようとワイヤーを張ったところ、被災者の左手小指がワイヤーに引っ掛かり、挫傷を負った。	68	7	372		1~ 9人
77	2018	10	8 ~ 9	会社事務所前で4tダンプに乗り込む際、ドアの取っ手に手を掛けたままぶら下がる状態となり、右肩を負傷した。	62	19	221		30 ~ 49 人
78	2018	10	16 ~ 17	資材置き場で片付け作業中、ヤードに張り出していた木の枝を鋸で切ったとき、添えていた左手をひねった。	56	19	712		1~ 9人
79	2018	10	13 ~ 14	会社資材置き場で、トラック荷台に上がり足場用リース資材の荷締め作業中、反対側のフックの固定をし忘れたままベルトを引っ張ったところ、フックが外れて地面へ落下した。	48	1	221		50 ~ 99 人
80	2018	10	16 ~ 17	道路上にはみ出た草を撤去し、ゼブラゾーン（導流帯）で車両に積み込んだ。車両荷台に飛散養生ネットを設置する際、後方から来た一般車両に追突された。	58	3	231		1~ 9人
81	2018	10	15 ~ 16	道路工事に伴い、道路の山留壁上の斜面で支障木の伐採・搬出作業を行っていた。杉を伐採する際、予定していた方向に倒れず、被災者の左膝に倒れた。	63	4	712		10 ~ 29 人
82	2018	11	7 ~ 8	吊り足場上で手摺りに安全帯を掛けて作業中、3点吊りの端部1か所が外れた。その際、被災者は安全帯を外して退避しようとしたが、足場上の残材を取り除くことを優先した。その間に中央部の単管が	19	1	411		10 ~ 29

				外れて1点吊り状態となり、墜落して負傷した。				人
83	2018	11	15 ～ 16	道路の舗装作業中、小型転圧機械を使って舗装の転圧作業中、足がもつれて転倒した。その際、足の上に機械が乗り上げて、右脛を骨折した。	54	7	149	10 ～ 29 人
84	2018	11	9 ～ 10	消防署構内の通路等築造工事のため、4tダンプトラックで土砂を運搬して降ろしたあと、トラック左後方部のアオリの土を払い落していた。その際にテールゲートが戻り、右手が挟まれた。	68	7	221	10 ～ 29 人
85	2018	11	14 ～ 15	プラスチックコンテナに入ったアスファルトコア（約11kg）を、検査のため現場管理事務所から車で別事務所へ運ぶ際、持ち上げた瞬間に腰を痛めた。	65	19	611	1～ 9人
86	2018	11	15 ～ 16	敷地内を囲む生垣を剪定するため、生垣の外側外壁に腰を掛けて作業していたところ、バランスを崩して背中から約2.5m下の畑に転落した。	73	1	418	30 ～ 49 人
87	2018	11	8 ～ 9	出勤時、事務所外にある水道ホースに足を引っ掛けて転倒し、右手首を骨折した。	60	2	379	30 ～ 49 人
88	2018	11	15 ～ 16	改良工事現場で土木資材を運んでいたとき、水分を含んだ土砂斜面通路で足が滑り、左足首をひねり骨折した。	43	19	417	1～ 9人
89	2018	12	11 ～ 12	軽量盛り土施工箇所で、EPSブロック（発泡スチロール）を運搬車両から荷降ろしし、所定の位置まで2人で運搬中、足下にあった土のうにつまずき転倒し、左足脛を骨折した。	64	2	379	1～ 9人
			17	海辺の森林内歩道整備の現場で、歩道の路盤を施工するため、碎石				10

90	2018	12	～ 18	をスコップで均す作業を続けるうちに、左手首が腫れて関節炎を発症した。	64	19	921	～ 29 人
91	2018	12	～ 16	工事現場内斜面で、檜材を伐採し終え、4mほどに小切りした木材＝φ12mmのワイヤを掛け、バックホーのフックに反対側玉掛け斜面を利用し引き降ろそうとした。少しズレた後止まったため、引くのを休止したところ、木材の自重で動きだし、勢いがつき予め計画していた方向と別の方向に滑り落ちた。その後、法面株辺りに移動していた被災者の腰の後ろに接触した。押し出されるように右側面を大きくひねり、足下で止まった木材の下に右足が入り、骨折した。	64	6	712	1～ 9人
92	2018	12	～ 12	削孔機移動作業中、削孔機の5点支持ワイヤーのうち1本（左上）を固定していた切り株（幹径20～30cm）が根元から折れ、その影響でワイヤーがたるんだ。削孔機の手許作業を行っていた作業員側へ削孔機（長さ3m、重さ300kg）が転倒し、左太腿を骨折した。本来、全ての使用機で設置荷重試験を行うべきところ、数が多かったため、経験値を頼りに最少径30cmの立木でしか行わなかった。	64	6	142	1～ 9人
93	2018	12	～ 10	年末大掃除のため、片付けの掃除中キャビンから降りる際、キャタピラの上に載っていた雪に足を取られ約80cm下に落下し、腰を打ち右背部を負傷した。	64	1	142	30 ～ 49 人
94	2018	12	～ 12	会社の資材置き場の片付け、整理整頓、コンクリート製品（縁石）の片付け作業中、1人で散乱した縁石の上に乗る、縁石を持ち上げたとき、足下がぐらつき横方向に大きく転倒し、縁石の角に太ももの付根を強打した。	64	2	418	10 ～ 29 人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。